



UNITED NATIONS
INDUSTRIAL DEVELOPMENT ORGANIZATION



国際連合工業開発機関
東京投資・技術移転促進事務所

〒150-0001
東京都渋谷区神宮前5丁目53-70 国連大学本部ビル8階
TEL : 03-6433-5520 FAX : 03-6433-5530
URL : <http://www.unido.or.jp> E-mail : itpo.tokyo@unido.org

国際連合工業開発機関
東京投資・技術移転促進事務所

年次報告書2014年版

March 2015
Printed in Japan

UNIDOについて

UNIDOとは

国際連合工業開発機関 (UNIDO) は国連専門機関の一つで、産業開発を通じて、貧困の削減、全ての人々が恩恵を受けられるグローバル化、環境の持続可能性を実現することを目指しています。

UNIDOの使命は、開発途上国や市場経済移行国において「包摂的かつ持続可能な産業開発 (Inclusive and Sustainable Industrial Development: ISID)」を促進し加速することです。

UNIDOのビジョンは、経済開発が包摂的かつ持続可能な形で行われ、公平に経済発展を遂げる世界を実現することです。

UNIDOが取り組む主要テーマは、次の3分野です。

- 生産活動を通じた貧困削減
- 貿易に関するキャパシティ・ビルディング
- エネルギーと環境

UNIDOは、生産活動を通じた貧困削減、貿易に関するキャパシティ・ビルディングによる開発途上国の国際貿易への参加、環境に配慮した産業の推進、およびクリーンエネルギーへのアクセス改善といった相互に関連する課題に対して、効果的な対策を提供する国連の専門機関です。



UNIDO事務局長



リー・ヨン事務局長



UNIDOのリー・ヨン事務局長は、2013年6月に就任しました。事務局長が推進する「包摂的かつ持続可能な産業開発 (ISID)」は、2013年12月、リマで開催されたUNIDO総会で加盟国により採択されました。

この新たな使命の実現に向けて、UNIDOは2014年に二度の国際フォーラムを開催しました。一度目は6月に開催され、ISIDを推進する戦略・方針を加盟国が協議し、策定しました。二度目のフォーラムは11月に開催され、ISIDの実現に向けて途上国への投資を拡大するため、UNIDO、受益国政府、開発金融機関、開発支援機関、民間セクター、資金援助機関の間の連携強化に向けた対話を促し、多くの関係者から賛同を得ました。



UNIDOネットワーク

UNIDO本部

■ オーストリア/ウィーン

連絡事務所 (3)

- ◆ ベルギー/ブリュッセル
- ◆ スイス/ジュネーブ
- ◆ アメリカ/ニューヨーク

ITPO ※ (6カ国7都市)

- バーレーン
- 中国-北京
- 中国-上海
- イタリア
- 日本
- 韓国
- ロシア

※投資・技術移転促進事務所

UNIDO地域/国事務所 (●) およびUNIDOデスク/活動拠点/その他 (●) (53)

- | | | | | |
|--|---|---|--|---|
| アフリカ:
● カメルーン
● コートジボワール
● コンゴ民主共和国
● エチオピア
● ガーナ
● ギニア
● ケニア
● マダガスカル
● ナイジェリア
● セネガル
● 南アフリカ
● タンザニア
● ブルキナファソ
● マリ | モザンビーク
● ルワンダ
● シエラレオネ
● トーゴ
● ウガンダ
● ジンバブエ | アジア太平洋:
● 中国
● インド
● インドネシア
● イラン
● パキスタン
● フィリピン
● タイ
● ベトナム
● アフガニスタン
● バングラデシュ
● カンボジア
● ラオス
● スリランカ | 欧州・中央アジア:
● アルメニア
● キルギス
● ロシア
● トルコ
● ウクライナ | 中南米:
● ブラジル
● コロンビア
● メキシコ
● ウルグアイ
● ボリビア
● キューバ
● エクアドル
● ニカラグア |
|--|---|---|--|---|

UNIDOの概要

設立年 1966 加盟国数 (2015年3月31日現在) 170 本部所在地 オーストリア/ウィーン 事務局長 リー・ヨン 職員数 (2014年12月31日現在) 684	UNIDOのネットワーク 連絡事務所 (ブリュッセル、ジュネーブ、ニューヨーク) 3 UNIDO地域/国事務所および UNIDOデスク/活動拠点/その他 53 投資・技術移転促進事務所 (ITPO) 6カ国7都市	UNIDO本部住所 Vienna International Centre P.O.Box 300, 1400 Vienna, Austria Tel: (+43-1) 26026-0 Fax: (+43-1) 26926-69 E-mail: unido@unido.org
---	--	--

UNIDO東京事務所とは



代表挨拶

古谷 毅

2013年12月にリマで開催されたUNIDO総会で「リマ宣言」が採択されてから、約1年が経過しました。この宣言により、「包摂的かつ持続可能な産業開発 (ISID)」を推進するという新たな使命がUNIDOに与えられました。

UNIDOではISIDについて次のように述べています。
「各国がそれぞれ一層高度な産業開発を実現し、グローバル化する製品・サービス市場の中から収益を得るようにする。産業の成長の恩恵から誰一人取り残されることなく、繁栄がすべての国で男女ともに共有されるようにする。より広範な経済社会の成長を、環境的に持続可能な枠組みの中で推進する。すべての開発関係者の知識やリソースを集結させることによって、ISIDのインパクトを最大化する。」

2014年、UNIDOは、ウィーンで開催した第1回および第2回ISIDフォーラムを含め、ISIDの推進という使命を果たしていくための活動を展開しました。それと時期を同じくして、UNIDO東京事務所は、ISIDの考え方に沿って日本から発展途上国への投資と技術移転の流れを促進するため、2014年から2016年に至る新たな3カ年計画をスタートさせました。この機に、2014年に我々が実施した投資・技術移転促進事業の内容を、この年次報告書で皆様にご紹介できることを喜ばしく思います。

2014年、UNIDO東京事務所は発展途上国から9名の投資・技術移転促進担当官を招聘しました。彼らはセミナー、展示会や個別のビジネスミーティングを通じて、日本からの直接投資や技術移転を促すプロモーション活動を展開しました。これらの催しには延べ8,460名が参加し、日本企業との個別ビジネスミーティングは1,367回を数えました。これらの担当官から直接得られた情報や彼らとのディスカッションにより、参加された日本企業の投資活動も一層前進するものと考えています。この投資担当官の招聘事業(デレゲート・プログラム)を開始して以来、これまでに招聘した投資担当官による現地でのサポートが実際の投資につながり、雇用も増加したという成功事例が数多く生まれています。

「アフリカアドバイザー事業」も、我々の重要なプログラムのひとつです。投資活動を支援する実用的なサポートになっていると、多くの日本企業から評価をいただいています。当事業は日本政府経済産業省のご支援のもと、2013年に発足し、2014年に活動が本格化しました。この事業で、我々は、アルジェリア、エチオピア、モザンビーク各国にそれぞれUNIDOアドバイザーとして優秀な専門家を任命・配置しており、大きな成果を上げてくれるものと期待しています。

また、2014年9月にはウェブサイトの刷新を行い、ユーザーフレンドリーなサイトの提供を開始しました。これにより、我々の活動に関する最新情報に容易にアクセス頂けるようになりました。本報告書でご紹介しているように、有益で実用的な情報の入手から、ビジネスパートナーとのネットワーキング、発展途上国における投資案件の推進や交渉の支援に至るまで、多種多様な機会を皆様にご提供しています。本報告書とあわせ、このウェブサイトが皆様の活動にとって有益なものとなることを願ってやみません。

UNIDO東京事務所の使命

UNIDO東京投資・技術移転促進事務所(UNIDO東京事務所)は、日本からの直接投資や技術移転を促進し、開発途上国や市場経済移行国における「包摂的かつ持続可能な産業開発 (ISID)」の達成を支援しています(4ページ参照)。

UNIDO東京事務所は、UNIDOと日本国政府が締結した合意に基づき、

1981年3月に設置されました。世界各地に7カ所あるITPO事務所の1つです。

UNIDO東京事務所の担当地域は途上国全体にわたっており、近年はアフリカや後発開発途上国への取り組みに力を入れています。対象分野も幅広く、製造業、農産物加工、環境・エネルギー関連産業だけでなく、中小企業の振興も支援しています。

UNIDO東京事務所の概要

設立年	1981年	住所	〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5丁目53-70 国連大学本部ビル8階
代 者	古谷 毅	TEL:	03-6433-5520 FAX: 03-6433-5530
職員数	14(コンサルタントを含む)		

UNIDO東京事務所の活動

海外直接投資および技術移転の促進



<p>投資担当官の招聘(デレゲート・プログラム)</p> <p>投資や技術移転の担当官(主に政府機関や関連機関の職員)を東京に短期間(約2週間)招聘しています。日本の企業関係者に対して、セミナーや個別面談を通じて、現地の投資、法律、税制等に関する情報提供や個別相談を実施しています。</p>	<p>開発途上国</p> <p>↓</p> <p>担当官の訪問</p> <p>↓</p> <p>日本</p>	<p>投資担当官招聘 5~8ページ</p>
<p>技術移転</p> <p>持続可能な開発への取り組みを支援するため、日本企業の持つ、生産効率に優れ、環境に配慮した技術やノウハウを途上国向けに広く紹介しています。</p>	<p>開発途上国</p> <p>↑</p> <p>技術情報</p> <p>↓</p> <p>日本</p>	<p>技術移転 9~10ページ</p>
<p>セミナーの開催</p> <p>日本国内の関係機関と協力して、地域別、国別、テーマ別のフォーラム、セミナー、ワークショップを開催・後援しています。これらのイベントでは招聘した担当官が発表を行うほか、公務で来日する政府高官の訪問に合わせて開催されることもあります。</p>	<p>開発途上国</p> <p>↕</p> <p>セミナー/イベント</p> <p>↕</p> <p>日本</p>	<p>セミナー開催 11~12ページ</p>
<p>キャパシティ・ビルディング</p> <p>途上国からの視察団や駐日途上国大使館職員を対象に、ワークショップ、工場視察、技術展参加等のキャパシティ・ビルディング(能力開発)を実施しています。日本企業が持つ高い技術に触れる機会となり、日本の官民間関係者とのネットワーキング作りにも貢献しています。</p>	<p>開発途上国</p> <p>↓</p> <p>現場視察</p> <p>↓</p> <p>日本</p>	<p>キャパシティ・ビルディング 13~14ページ</p>
<p>海外活動支援</p> <p>日本や海外の関係機関と連携して、ビジネスや技術の専門家を開発途上国へ派遣しています(ビジネスミッション)。日本企業がこうした海外視察に参加することで、現地政府とのパイプ作りやビジネスパートナー発掘を行うことができ、優れた日本の技術を紹介する機会にもなります。</p>	<p>開発途上国</p> <p>↑</p> <p>海外視察</p> <p>↓</p> <p>日本</p>	<p>海外活動支援 15~16ページ</p>

投資担当官の招聘 (デレゲート・プログラム)



要旨

UNIDO東京事務所は、日本から開発途上国および新興国への投資や技術移転を促進しています。これらの国々の担当官を日本へ招聘し、投資・技術移転の機会を紹介するイベントや日本企業との個別面談等、ニーズに合った各種プログラムを実施しています。



投資担当官の招聘(デレゲート・プログラム)とは

投資や技術移転の担当官を東京に短期間(約2週間)招聘しています。日本の企業関係者に対して、セミナーや個別面談を通じて、現地の投資、法律、税制等に関する情報提供や個別相談を実施しています。

UNIDO東京事務所によるサポート

- 投資案件の紹介
- 現地ビジネスパートナーの発掘
- 関係者との面談・視察の調整
- セミナー・懇談会等の開催
- ビジネスコミュニケーション・交渉の支援
- 来日中のオフィス環境の提供

応募資格

政府機関や関連組織の職員で、次の要件を満たす候補者の応募を受け付けています。

- 年齢30~45歳で、管理職の経験がある
- 英語での会話・読み書きの能力
- 高い交渉力およびプレゼンテーション能力
- 現地産業に関する豊富な知識
- 報告書作成能力およびPCスキル

費用分担

UNIDO東京事務所が担当官の来日中の必要経費を負担する一方、訪日にあたっての渡航費は担当官の所属機関が負担。



モフタル・シュアリ氏
チュニジア
2014年4月16~27日

モフタル・シュアリ氏は、民間企業や政府機関と16件の個別面談を行い、チュニジアの投資環境を紹介しました。また、日本貿易振興機構(JETRO)、中東協力センター(JCCME)、UNIDO東京事務所による共催、駐日チュニジア大使館(FIPA東京事務所)の後援による「チュニジア投資セミナー」で講演しました。

モフタル・シュアリ氏
チュニジア外国投資振興庁(FIPA)
国際マーケティング部長



マリナ・ビザバニ氏
レント
2014年5月18~27日

マリナ・ビザバニ氏
レント開発公社(LNDC)
海外投資促進部長

マリナ・ビザバニ氏は日本企業や関連団体と個別面談11件を行い、農業、酪農、農産物加工、園芸、繊維、IT、自然エネルギー産業など、レントにおける投資機会を紹介しました。また東京で開催した「レント王国ビジネスセミナー」でも、同国の最新の経済状況やビジネス投資環境等を説明しました。



イー・イー・トゥエ氏
ミャンマー
2014年6月4~19日

イー・イー・トゥエ氏
ミャンマー国家計画経済開発省
投資企業管理局(DICA)
部長代理

イー・イー・トゥエ氏は日本企業と個別面談を30件行い、ミャンマーの投資環境を紹介しました。横浜と大阪で開催されたミャンマー投資懇談会にも出席し、ミャンマーでのビジネスを検討する民間企業と情報交換を行い、同国のビジネス機会について説明しました。



パノコン・ダララサミー氏
ラオス
2014年8月18~28日

パノコン・ダララサミー氏
サワン・セノ経済特区庁(SEZA)
部長(投資促進・法務担当)

パノコン・ダララサミー氏はラオスにおける最新のビジネス事情を紹介し、特に、ラオス南部サワンナケートのサワン・セノ経済特区に関する投資関連情報を提供しました。ラオスへの投資に関心のある日本企業と24件の個別面談を行い、また福岡では経済団体との交流を深めました。



フランシス・チコンデ氏
ザンビア
2014年10月18~25日

フランシス・チコンデ氏
ザンビア開発庁(ZDA)
投資促進官

フランシス・チコンデ氏は日本企業と計16件の個別面談を行い、特に農産品、漁業、製造業、建設、エネルギーの分野において、ザンビアへの投資を呼びかけました。また、ザンビア政府が策定した国家開発計画を紹介し、同国の投資機会や海外投資家が受けられる支援・優遇策について説明を行いました。



投資担当官招聘

技術移転

セミナー開催

イベント・ビルディング

海外活動支援

投資担当官の招聘 (デレゲート・プログラム)




バングラデシュ
 2014年11月9～15日

ラタン・クマール・サルカー氏
 チッタゴン上下水道公社 (CWASA)
 副総裁 (エンジニアリング担当)

ラタン・クマール・サルカー氏は、チッタゴン市の上下水道の運営管理を行うCWASAの活動や、上水道と公衆衛生の改善に関する進行中のプロジェクトおよび今後の計画について紹介しました。同氏は「グリーン・イノベーション EXPO 2014 (GIE 2014)」のUNIDOブースで、日本企業と44件の個別面談を実施したほか、GIE 2014の期間中に開催されたセミナーでは、チッタゴン市における給水事業の現状と展望と題して発表を行いました。




ミャンマー
 2014年11月9～15日

ティン・ルウィン氏
 マンダレー市開発委員会
 建築局長

ティン・ルウィン氏はマンダレー市の既存の上水道システムに加え、海外機関からの援助やパートナーシップなどを含め、今後の水供給プロジェクトの計画について紹介しました。同氏は「グリーン・イノベーション EXPO 2014 (GIE 2014)」のUNIDOブースで日本企業と32件の個別面談を行い、関連セミナーの中でマンダレー市における上水道システムの今後の展望について発表を行いました。




南アフリカ
 2014年11月9～15日

ツェポ・マケネ氏
 アフロリンク社
 代表

ツェポ・マケネ氏は、南アフリカにおける水管理技術の課題やビジネス機会について紹介しました。同氏は「グリーン・イノベーション EXPO 2014 (GIE 2014)」のUNIDOブースで日本企業と26件の個別面談を行い、GIE 2014開催中のセミナーの中で南アフリカの水関連事業を紹介するプレゼンテーションを行いました。




コートジボワール
 2014年11月25日
 ～12月5日

ソランジェ・アミーシャ氏
 コートジボワール投資促進センター (CEPIC)
 副総裁

ソランジェ・アミーシャ氏は日本企業と21件の個別面談を行い、官民連携プロジェクト (PPP) の推進を中心に、コートジボワールの投資機会について紹介しました。また大阪で開催された「コートジボワールビジネス機会説明会」で講演を行い、日本企業に対して同国に対する積極的な投資を呼びかけました。



ハイライト

UNIDO展示ブース ～グリーン・イノベーションEXPO 2014 (GIE 2014)～

UNIDO東京事務所は、日本能率協会および化学工学会の協力のもと、2014年11月12日～14日に東京ビッグサイトで開催されたGIE 2014の中で、「水管理におけるイノベーション」をテーマとしたブース展示を行いました。

GIE 2014には、3日間の開催期間中に26,574名の官民関係者が来場しました。そのうち約800名がUNIDOブースを訪問し、UNIDOの活動全般のほか、水関連のプロジェクトについて説明を受けました。

また、GIE 2014の開催に合わせて、バングラデシュ、ミャンマーおよび南アフリカより、上下水道管理に関する専門家3名を担当官として招聘しました。UNIDOブースを訪問した企業担当者との情報交換や名刺交換が活発に行われ、担当官と日本企業との間で計102件の個別面談が実施されました。



水ビジネスセミナー「新興国における上下水道の整備状況とビジネスチャンス」

UNIDO東京事務所は、日本能率協会および化学工学会とともに、GIE 2014のサイドイベントとして、2014年11月13日、新興国での水ビジネスをテーマとしたセミナーを開催しました。バングラデシュ、ミャンマー、南アフリカの3か国を取り上げ、ビジネスチャンスや投資機会について紹介しました。

セミナーには176名の官民関係者が参加し、担当官が各国の状況について発表しました。パネルディスカッションの中では、担当官や水事業に従事する日本企業の代表者が、途上国における水関連技術の需要や日本企業による技術移転の可能性について議論しました。



投資担当官招聘

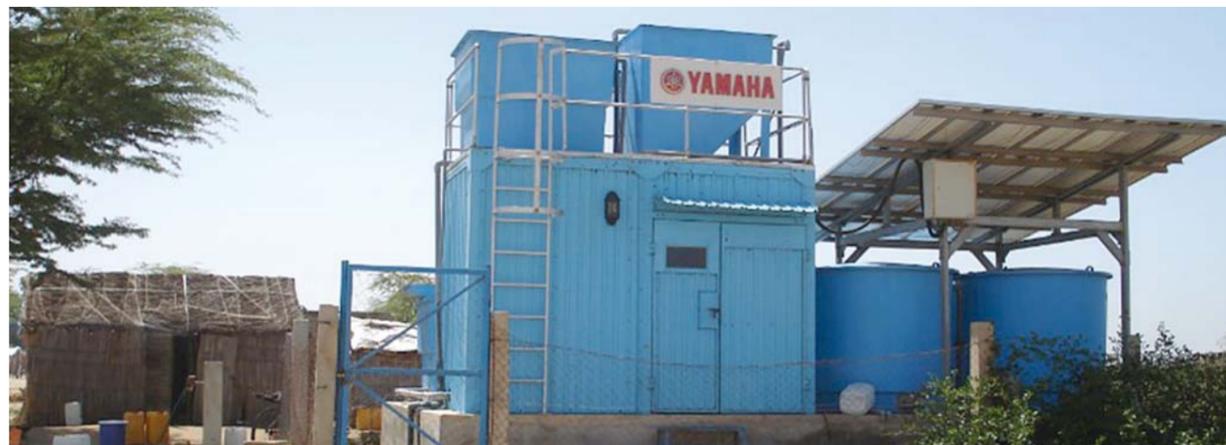
技術移転

セミナー開催

イベント・ビルディング

海外活動支援

技術移転



要旨

UNIDO東京事務所は、持続可能な開発への取り組みを支援するため、日本企業の持つ、生産効率に優れ、環境に配慮した技術やノウハウを途上国向けに広く紹介しています。

環境技術
データベース



35
企業

41
技術

環境技術データベース

UNIDO東京事務所の「環境技術データベース」は、途上国・新興国の企業と、優れた環境技術を持つ日本企業とのネットワーク作りを可能にし、ビジネスチャンスを提供しています。

UNIDO東京事務所のウェブサイトから、登録される技術情報を誰でも閲覧することが可能です。2015年3月現在、35社の日本企業が保有する41件の環境関連技術がデータベースに登録されています。



カテゴリ・リスト

データベースに登録される技術は、以下の3つのカテゴリと21のサブカテゴリに分類されます。

■ 気候変動対策と省エネ

二酸化炭素の排出削減技術や、産業・家庭のエネルギー効率を改善するための技術

- ・ 農業、漁業、林業
- ・ 工業
- ・ 建物(ビルと住宅)
- ・ 発電部門
- ・ 再生可能エネルギー
- ・ コージェネレーション

■ 環境汚染対策

空気、水、土壌等の環境汚染を予防・除去する技術

- ・ オゾン層破壊物質(ODS)
- ・ 大気汚染
- ・ 工業排水
- ・ 下水
- ・ 陸水
- ・ 海水
- ・ 土壌や地下水
- ・ 都市と住環境

■ 廃棄物処理とリサイクル

3R(リデュース、リユース、リサイクル)等、廃棄物処理や廃棄物管理に貢献する技術

- ・ プラスチックリサイクル
- ・ ガラスリサイクル
- ・ 自動車リサイクル(ELV)
- ・ 製造プロセス
- ・ 一般廃棄物
- ・ 産業廃棄物
- ・ 医療廃棄物

2014年に新規登録した企業 (途上国へ向けた情報発信の観点から、企業名・技術名は全て英語で掲載しています)



■ **BGCT JAPAN K.K.**
(Solid Recovered Fuel 'Green Coal' - RPPWF™)



■ **Biomaterial in Tokyo Co., Ltd.**
(Ethanol Production through Yeast Fermentation)



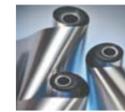
■ **Donico Inter Co.,Ltd.**
(Micro-Sizer: Glass cullet production equipment)
(Efficient glass interlayer separation equipment)



■ **GS Yuasa Corporation**
(Solar Street Light)
(AKARi Solar Lighting System)



■ **HINODE SANGYO Co., Ltd.**
(Elbic Series Solutions for Wastewater Treatment)



■ **Hitachi Metals, Ltd.**
(Amorphous Energy Efficiency Distribution Transformer)



■ **Japan Electric Power Co., Ltd.**
(Floating Solar Power Generation System)



■ **KINSEI SANGYO CO., LTD.**
(Waste Incinerator of Gasification System)



■ **Kokusaikan Corporation Japan**
(Nanotechnology & Industrial Coatings for Various Functions & Applications)



■ **KOMAI HALTEC Inc.**
(Mid-Size Wind Turbine "KWT300")



■ **Kumamoto Seissha Co.,Ltd.**
(Bio Plaza: Food Waste Recycling Facility)



■ **Nihon Pure Water, Inc.**
(Waste Water Recycling System)
(Bottled Water System)



■ **Nippon Biodiesel Fuel Co.,Ltd.**
(Rural Energy Supply with Jatropa)



■ **Shinko Tecnos Co.,Ltd.**
(Plastic Changing to Oil Machine (5000N))



■ **Wind Engineering Center**
(Power Router for ECONEWORK)



■ **Yamaha Motor Co., Ltd.**
(Rural Electric Water Sanitary Station)

低炭素・低排出クリーンエネルギー技術移転プログラム(LCETプログラム)

エネルギー貧困、雇用創出、気候変動といった途上国が抱える3つのグローバルな課題に対して、低炭素・低排出クリーンエネルギー技術(LCET)は、全てを同時に解決できる可能性を持っており注目されています。

UNIDOは経済産業省とともにLCETの普及を目指した協力事業を実施しており、実証プロジェクト、キャパシティ・ビルディング、ナレッジ・マネジメント(知識管理)といった活動を行っています。

LCETプログラムの活動を通じて、UNIDOではアフリカにおける日本の技術(小水力、太陽光、廃棄物発電など)の普及を促進し、雇用や所得の創出といった現地コミュニティの産業化に貢献することを目指しています。



関係者会議(ケニア)



小水力技術設置候補地(エチオピア)



訪日視察研修

セミナーの開催



要旨

UNIDO東京事務所はセミナー、ワークショップおよびフォーラムを開催・後援し、様々な展示会やイベントに参加して、UNIDOの活動および途上国・新興国の情報を日本で紹介しています。開催イベントの総リストについては、21～22ページを参照ください。



UNIDOセミナー“Partner for Prosperity”（東京）

UNIDOは、2014年3月18日、東京にて、日本貿易振興機構アジア研究所と国連大学とともにセミナーを開催しました。駐日外交団や官民関係者など150名余りが参加しました。

セミナーでは、UNIDOがポスト2015年開発アジェンダに向けて推進する「包摂的かつ持続可能な産業開発 (ISID)」という新しいビジョンを発表し、日本と協力して実施しているUNIDOの活動について紹介しました。また、途上国への投資や技術移転を推進するために、UNIDO東京事務所が提供する支援プログラムを積極的に活用するよう、日本企業に呼びかけました。

さらに、セミナーの中で「2013年工業開発報告書」の発刊にあたり、途上国と先進国で産業構造は異なるものの、依然として多くの国において製造業は最も重要な雇用創出源である点を説明しました。



日本アフリカビジネスフォーラム2014（東京）

UNIDOは、2014年6月10～11日、在京アフリカ外交団 (ADC) とアフリカ開発銀行の主催で開催された「日本アフリカビジネスフォーラム2014」を後援しました。2日間にわたるこのフォーラムは、第5回アフリカ開発会議 (TICAD V) および2014年1月の安倍首相のアフリカ訪問のフォローアップイベントとして行われました。

フォーラムでは日本やアフリカの官民のリーダーが様々な切り口から発表を行い、225名のアフリカからの参加者を含む計1,221名が参加しました。アルジェリア、エチオピア、モザンビークで活躍するUNIDOアドバイザーも来日してフォーラムに参加し、各界の参加者とネットワーク作りを行いました。

フォーラム開催の機会を捉えて、UNIDOでは、サイドイベントとして2014年6月12日に「東アフリカ共同体 (EAC) ビジネスセミナー」を開催し、116名が参加しました。このセミナーは、東アフリカのビジネスチャンスについて日本企業に紹介し、双方のビジネス界の理解・関係性を深めるものになりました。UNIDOの代表者と東アフリカ・ビジネス・カウンシル (EABC) の民間企業代表者5名が、プレゼンテーションや活発な議論を行いました。



グリーンテクノロジー・フォーラム（東京）

UNIDOは、グリーン・イノベーションEXPO 2014 (GIE 2014) の一環として、2014年11月12日、日本能率協会とともに「グリーンテクノロジー・フォーラム」を開催しました。このフォーラムには、官民の関係者や駐日外交団など135名が参加しました。

フォーラムでは、官民連携を通じた「包摂的かつ持続可能な産業開発 (ISID)」の実現に向けて、グリーンテクノロジーを推進するUNIDOの取り組みについて発表が行われました。「廃棄物処理」と「低炭素技術」をテーマとする2つのテクニカル・セッションではUNIDO担当者や日本企業の代表者によるパネル討論が行われました。

東京大学・本部教授およびケニア産業化・企業開発省ソング次官による基調講演の中で、日本の低炭素イニシアチブやケニアのエネルギープロジェクトについて紹介され、それに続くテクニカル・セッションでは、廃棄物処理や低炭素技術の分野で日本企業が持つ技術を途上国のインフラ整備等に活用する可能性について議論が行われました。



投資担当官招聘
技術移転
セミナー開催
イベント・ビルディング
海外活動支援

キャパシティ・ビルディング



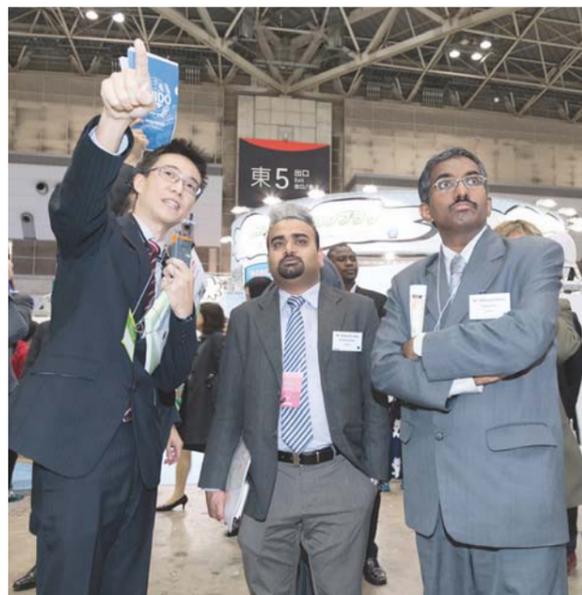
要旨

途上国からの視察団や駐日途上国大使館職員を対象に、ワークショップ、工場視察、技術展参加等のキャパシティ・ビルディング(能力開発)を実施しています。日本企業が持つ高い技術に触れる機会となり、日本の官民関係者とのネットワーキング作りにも貢献しています。



大使館プログラム

在京途上国大使館の職員を対象に、ワークショップ、展示会視察ツアー、ビジネスミーティング等を開催して日本の最新の製造技術や環境関連技術を紹介しています。2014年には在京大使館の外交官のべ139名がこれらのイベントに参加しました。



「エコプロダクツ2014」



横浜での工場視察



「スマートコミュニティJapan 2014」

現地視察

途上国・新興国からの訪日視察団の受け入れを支援しており、特に、日本が有する高い環境関連技術等に触れられる企業の施設への現地視察を行っています。



LCET研修を受講するケニアからの参加者



エコタウン・マネージャー研修 (SETM)、アフリカ向け(北九州)



訪日視察団

途上国・新興国から官民の高官が来日した際に表敬訪問を受け、投資促進や技術移転に関する連携の可能性について協議を行っています。



ペルー国会議員団



エジプト投資・フリーゾーン庁 (GAFI) 代表団

投資担当官招聘

技術移転

セミナー開催

キャパシティ・ビルディング

海外活動支援

海外活動支援



要旨

UNIDO東京事務所では、UNIDO現地事務所および途上国・新興国の政府や民間部門のネットワーク、またアフリカアドバイザー事業を通じて、日本企業の海外活動を支援しています。



アフリカアドバイザー事業

2013年から、UNIDO東京事務所ではアルジェリア、エチオピア、モザンビークのアフリカ3か国でのビジネスに関心のある日本企業を支援しています。

この事業は、現地ビジネスに関する情報の提供、現地政府機関との面談取り付け、パートナー企業とのマッチング支援、現地視察の調整などを

通じて、日本企業に対してコンサルティング・サービスを提供することを目的としています。対象3か国にそれぞれ現地人UNIDOアドバイザーを配置し、投資・パートナーシップ・技術移転を推進するため、日本企業や現地企業と密に連携しています。2014年には、計43社の日本企業がUNIDOアドバイザーの支援を受け、現地進出を積極的に検討する企業が増えてきています。

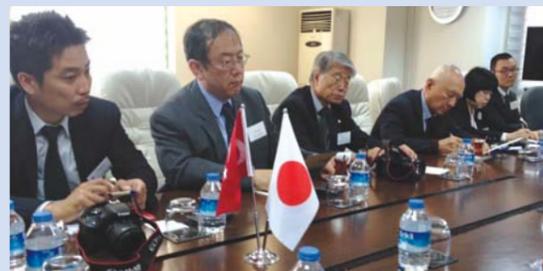
海外視察

UNIDO東京事務所は日本企業の海外視察の実施支援を行い、渡航先の官民関係者との面談の調整や国際見本市への参加支援などを行っています。

トルコへのビジネス視察

UNIDO東京事務所は、2014年11月1～7日に全国中小貿易業連盟(JAFTA)との共催で、関西や横浜の企業関係者13名のトルコへのビジネス視察を実施しました。

視察の中で、イスタンブールやイズミールを訪問し、進出する日本企業や現地優良企業と計17件の個別面談を実施しました。現在、事業化へ向けて現地と具体的な交渉をしている案件もあり、継続的なフォローアップが行われています。



アドバイザーの活動

アルジェリア

リーズ・ケラル氏



- 現地ビジネス情報の提供、面談の調整、市場調査等を通じて、保健、自動車、鉄鋼、家電、金融サービスの分野の日本企業を支援しました。
- 現地パートナー企業を発掘し、日本企業との面談を調整しました。
- アルジェリアの投資環境が日本企業にとって魅力的なものになるよう、アルジェリア投資開発庁(ANDI)と定例会議を行い、投資法制度の改善に向けた助言を行いました。

- 2014年6月に東京で開催された日本アフリカビジネスフォーラムでアルジェリアの投資機会について講演を行い、来日中、官民の関係者と個別面談を行いました。



エチオピア

タデッセ・セグニ氏



- エチオピアの投資環境に関する情報提供等を通じて、医療機器、製薬、エネルギー、金融、貿易、インフラの分野の大手日本企業を支援しました。
- 日本企業に対する助言・情報提供に加えて、現地パートナー企業とのマッチングや関連産業セクターの政府機関とのネットワーク作りをサポートしました。
- 2014年9月にドバイで開催された東アフリカビジネスセミナーに参加し、日本企業向けにエチオピアの投資機会を紹介。

- 2014年6月、11月の二度来日して、投資関連セミナーでの発表や関心企業との個別面談を行いました。



モザンビーク

ナンディオ・ドゥラン氏



- 現地ビジネス情報の提供、政府機関との面談の調整等を通じて、林業、漁業、ヘルスケア、エンジニアリング、建設、エネルギーの分野の日本企業を支援しました。
- モザンビークでのビジネスに関心のある日本企業の情報を共有するため、モザンビーク投資促進センター(CPI)、日本大使館、JICAなど、日本とモザンビーク両国の関係機関と緊密に連絡調整を行いました。

- 2014年6月に東京で開催された日本アフリカビジネスフォーラムに参加し、来日中、官民の関係者と個別面談を行いました。



投資担当官招聘

技術移転

セミナー開催

イベント・ビルディング

海外活動支援

推薦の言葉

UNIDO東京事務所は、さまざまな途上国・新興国および日本の官民関係者と連携しています。私たちの活動に関わっていただいた全ての皆様の協力を、心から感謝申し上げます。関係者の方々から頂戴したコメントの一部を、以下にご紹介します。これらは皆様から英語で頂いた原文をUNIDO東京事務所が日本語に翻訳したものです。

投資担当官の招聘(デレゲート・プログラム)

ザンビア

フランス・チコンデ氏
ザンビア開発庁(ZDA)
投資促進官

デレゲート・プログラムのおかげで、ザンビアへの進出を希望してパートナーを探している日本企業とのネットワーク作りができました。このプログラムは日本企業に向けてザンビアの投資機会を紹介する手助けとなり、また既に進出済み企業のフォローアップを通じて企業が抱える課題や事業運営に関するフィードバックを把握することができ、非常に有益であると感じました。



チュニジア

モフタル・シュアリ氏
チュニジア外国投資振興庁(FIPA)
国際マーケティング部長

このプログラムは非常に内容が濃く、綿密に運営管理されており、非常に興味深いものでした。投資に関心のある新規企業と既に進出済みの企業の両方と個別面談を行うことができ、とても感謝しています。チュニジアに進出している企業からは投資に関するフィードバックを得ることができ、将来的な投資を検討する企業との面談からはチュニジアのビジネス環境に対して日本側が何を期待しているか知ることができました。



ミャンマー

イー・イー・トゥエ氏
ミャンマー国家計画経済開発省
投資企業管理局(DICA)
部長代理

デレゲート・プログラムは、日本からミャンマーへの投資を効果的に増やす優れた機会を与えてくれました。このプログラムのおかげで、日本企業に対してミャンマーでのビジネスに関する具体的で実用的な生の情報を発信することができました。現在、日本企業は労働集約型製造業の新たな投資先を開拓している時期であり、このプログラムの実施時期も非常にタイムリーであったと感じています。



技術移転

株式会社 GSユアサ

山田初実氏
市場開発部部长

UNIDOの技術移転に関する取り組みを通じて、当社の蓄電技術を搭載した小型ソーラーホームシステムの途上国展開にさらに弾みをつけることができたと感じています。特に、「スマートコミュニティJapan 2014」技術展でUNIDOブースに参加して駐日大使館の外交官向けに技術紹介したことは、貴重な機会となりました。UNIDOのサポートに感謝し、さらに連携を深めることができれば嬉しいです。



野村興産株式会社

市橋豊氏
専務取締役

UNIDOとの協力により、水銀含有廃棄物処理における海外ビジネス展開の機会が拡大していると思います。2014年4月に、水銀含有廃棄物処理プロジェクトの開発や途上国への技術支援において、当社はUNIDOと覚書(MOU)を締結しました。また、グリーンテクノロジー・フォーラムでは水銀リサイクル技術を紹介する機会を与您いただき、感謝しています。UNIDOとの連携によって当社のビジネス活動が進展し、廃棄物のリサイクルが世界中に根付くことを願っています。



セミナーの開催

東アフリカ共同体(EAC) ビジネスセミナー

玉川雅之氏
アフリカ開発銀行
アジア代表事務所 所長

日本アフリカビジネスフォーラム2014に対するUNIDOの貢献に感謝いたします。このフォーラムは、日本・アフリカ間のビジネスが活発化していることを十分に印象づけたと思います。また、サイドイベントで開催した「東アフリカ共同体(EAC)ビジネスセミナー」の成功もお祝い申し上げます。こうした取り組みが次回のアフリカ開発会議(TICAD)に向けて、引き続き発展していくことを心から祈念いたします。



水ビジネスセミナー

ラタン・クマール・サルカー氏
チャッタゴン上下水道公社(CWASA)
副総裁(エンジニアリング担当)

グリーン・イノベーションEXPO 2014の中でUNIDO東京事務所が開催した水ビジネスセミナーに参加し、チャッタゴン上下水道公社と日本企業とのネットワークを築くことができました。200名近いセミナー参加者に対して、チャッタゴン市の都市上下水道システムの管理状況を紹介する機会を与您いただき、感謝いたします。日本で経験した双方向のコミュニケーションは、バングラデシュにおけるビジネスの促進に役立つものと確信しています。

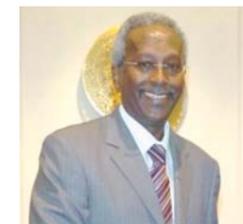


キャパシティ・ビルディング

大使館プログラム (三菱ふそうトラック・バス株式会社)

アホメド・アライタ・アリ閣下
駐日ジブチ共和国大使館
特命全権大使

UNIDOの大使館プログラムを通じて、高度な生産性と世界をリードするグリーンテクノロジーを備えた自動車製造プラントを見学できたことを、嬉しく思います。伝統的な技術と最新の技術が共存していることが、特に素晴らしいと感じました。将来、こうした自動車組み立て工場に対する投資を我が国に誘致することが、私の夢です。



海外活動支援

トルコへのビジネス視察

伊藤紀忠氏
全国中小貿易連盟(JAFTA)
理事長

JAFTAのトルコ視察を共催してくださったUNIDO東京事務所、心から感謝申し上げます。8日間の視察では、トルコ共和国首相府投資促進機関(ISPAT)やイズミール開発公社(IZKA)をはじめとする政府機関と実り多い面談や視察を行ったほか、様々な分野の企業訪問を実施でき、新たな発見に満ちていました。視察メンバーから大変ご好評をいただいております。この視察によって参加者の見聞が広まり、トルコとの友好関係強化に繋がることがを願っています。



付録

■ デレゲート・プログラム

国名	実施日	訪日担当官	肩書	所属団体
1 チュニジア	4月16～27日	モフタール・シュアリ氏	国際マーケティング部長	チュニジア外国投資振興庁 (FIPA)
2 レント	5月18～27日	マリーナ・ビザバニ氏	海外投資促進部長	レント開発公社 (LNDC-レント)
3 ミャンマー	6月4～19日	イー・イー・トウェ氏	部長代理	ミャンマー国家計画経済開発省 投資企業管理 (DICA)
4 ラオス	8月18～28日	パノンコーン・ダララッサミー氏	部長 (投資促進・法務担当)	サワン・セノ経済特区庁 (SEZA)
5 ザンビア	10月18～25日	フランシス・チコンデ氏	投資促進官	ザンビア開発庁 (ZDA)
6 バングラデシュ	11月9～15日	ラタン・クマール・サルカー氏	副総裁 (エンジニアリング担当)	チャッタゴン上下水道公社 (CWASA)
7 ミャンマー	11月9～15日	ティン・ルウィン氏	建築局長	マンダレー市開発委員会 (MCDC)
8 南アフリカ	11月9～15日	ツェポ・マケネ氏	代表	アフロリンク社
9 コートジボワール	11月25日 ～12月5日	ソランジェ・アミーシャ氏	副総裁	コートジボワール投資促進センター (CEPICI)



■ 技術移転

環境技術データベース

企業名	登録技術	登録カテゴリー		
		気候変動 対策と省エネ	環境汚染 対策	廃棄物処理 とリサイクル
1 Aquatech, Co., Ltd.	Activated Sludge Method JRK-SYSTEM		X	
2 A-Wing International Co., Ltd.	Micro Wind Generator	X		
3 BGCT JAPAN K.K.	Solid Recovered Fuel 'Green Coal' - RPPWF™	X		X
4 Biomaterial in Tokyo Co., Ltd. (BITS)	Ethanol Production through Yeast Fermentation	X		
5 Donico Inter Co., Ltd.	Micro-Sizer: glass cullet production equipment Efficient glass interlayer separation equipment			X X
6 EcoCycle Corporation	EcoClean and GreenClean Series for Bioremediation		X	
7 FUMIN Co., Ltd.	Coating for ultraviolet and infrared ray shielding	X		
8 GS Yuasa Corporation	Solar Street Light AKARI Solar Lighting System	X		
9 HINODE SANGYO Co., Ltd.	Elbic Series Solutions for Wastewater Treatment		X	
10 Hishiishouji Company Ltd.	Solar Cooker Panthaka	X		
11 Hitachi Metals, Ltd.	Amorphous Energy Efficiency Distribution Transformer	X		
12 Japan Electric Power Co., Ltd. (JEPCO)	Floating Solar Power Generation System	X		
13 KAWATOKU CO., LTD	Remove heavy metals in drinking water		X	
14 KINSEI SANGYO CO., LTD.	Waste incinerator of gasification system	X	X	X
15 Kokusaikan Corporation Japan	Nanotechnology & Industrial Coatings for Various Functions & Applications	X	X	
16 KOMAI HALTEC Inc.	Mid-Size Wind Turbine "KWT300" (300kW)	X		
17 Kumamoto Seissha Co., Ltd.	Bio Plaza: Food Waste Recycling Facility	X		X
18 Microtech Inc.	Drinking Water Quality Analysis Technology		X	
19 Netafim Japan Co., Ltd.	Simple Drip Irrigation System	X		
20 Nihon Genryo Co., Ltd.	Eco-friendly Non-Electric Sand Filtration Device		X	
	Eco-friendly Mobile Sand Filtration Device		X	
	Eco-friendly Sand Filtration Device		X	
21 Nihon Pure Water, Inc.	Waste Water Recycling System		X	
	Bottled Water System		X	
22 Nippon Basic Co., Ltd.	Bicycle-powered water purifying equipment		X	X
	Desalination of seawater for drinking		X	
23 Nippon Biodiesel Fuel Co., Ltd. (NBF)	Rural Energy Supply with Jatropa	X		X
24 Nomura Kohsan Co., Ltd.	Mercury Waste Recycling Technology			X
25 OSTRAND Corporation	C-POWER Plant, SH Dryer (SHD)	X		X
26 Panasonic Corporation	Rechargeable Solar LED Lantern	X		
27 Seabell International Co., Ltd.	Micro hydropower system (ultra-low head)	X		
28 Sekisui Aqua Systems Co., Ltd.	Rotating Biological Contactor and ESROTAE		X	
29 Shinko Tecnos Co., Ltd.	Plastic changing to oil machine (BP-2000N/5000N)	X		X
30 SO-EN CO., LTD.	Water treatment with Carbon Fiber		X	
31 TOTETSU MFG. CO., LTD.	Rainwater Harvesting and Underground Storage	X	X	
32 Tottori Resource Recycling Laboratory Inc.	Porous System		X	
33 Toyo Engineering Corporation	Urea Fertilizer Production Plant	X		
34 Wind Engineering Center (Former VPEC Inc.)	Power Router for ECONETWORK	X		
35 Yamaha Motor Co., Ltd.	Rural Electric Water Sanitary Station	X	X	

セミナー開催

セミナー／ワークショップ

セミナー名	実施日	開催地	参加者数
1 インド・ハリヤナ投資セミナー	2月3日	東京	200
2 在京アフリカ外交官向けセミナー	2月25日	東京	117
3 トルコ投資セミナー	2月25日	大阪	72
4 トルコ投資セミナー	2月26日	名古屋	38
5 トルコ投資セミナー	2月27日	東京	409
6 インド新会社法・新土地収用法実務セミナー	2月27日	東京	153
7 UNIDOセミナー“Partner for Prosperity”	3月18日	東京	154
8 2014年世界水の日	3月21日	東京	418
9 ウガンダ投資庁長官との交流会	3月27日	東京	32
10 日EAC投資セミナー	3月28日	東京	80
11 チュニジア投資セミナー	4月22日	東京	96
12 LCETプログラム説明会	5月12日	東京	36
13 投資促進ワークショップ	5月12～16日	ラホール	25
14 レント王国ビジネス説明会	5月21日	静岡	28
15 レント王国ビジネスセミナー	5月23日	東京	87
16 セルビアITセミナー	5月27日	東京	31
17 エチオピア・アグリビジネスセミナー	5月29日	東京	100
18 ミャンマー投資懇親会	6月9日	横浜	19
19 日本アフリカビジネスフォーラム2014	6月10～11日	東京	1,221
20 ミャンマー投資懇親会	6月12日	大阪	10
21 東アフリカ共同体(EAC)ビジネスセミナー	6月12日	東京	116
22 ルワンダ投資セミナー	6月12日	東京	120
23 ルワンダ投資セミナー	6月13日	神戸	60
24 トルコ投資セミナー(医療分野)	6月20日	東京	125
25 タジキスタン投資プレゼンテーション	7月24日	東京	50
26 バングラデシュ人材活用セミナー	7月25日	東京	100
27 ラオス投資懇談会	8月20日	福岡	10
28 エチオピア貿易投資セミナー	8月25日	アジスアベバ	80
29 東アフリカビジネスセミナー	9月3日	トバイ	67
30 貿易促進のためのキャパシティ・ディベロップメント研修	9月18日	東京	13
31 トルコ投資セミナー	9月24日	東京	200
32 アゼルバイジャン投資プレゼンテーション	9月30日	東京	38
33 セルビア投資セミナー	10月2日	東京	74
34 SADC貿易投資観光促進セミナー	10月7日	大阪	80
35 オマーン投資フォーラム	10月23～24日	東京	220
36 コロンビア・ベレイラ市ビジネス懇談会	10月28日	東京	16
37 エチオピア・ビジネス・フォーラム	11月10日	アジスアベバ	50
38 チェコ共和国投資セミナー	11月12日	東京	129
39 UNIDOグリーンテクノロジー・フォーラム	11月12日	東京	135
40 GIE 2014セミナー 「新興国における上下水道の整備状況とビジネスチャンス」	11月13日	東京	176
41 コートジボワールビジネス機会説明会	11月27日	大阪	32
42 トルコ投資セミナー	11月28日	大阪	83

展示会

展示会名	実施日	開催地	ブース来訪者数
1 川崎国際環境技術展2014	2月14～15日	川崎	50
2 スマートコミュニティJapan 2014	6月18～20日	東京	500
3 2014“よい仕事おこし”フェア	8月5～6日	東京	200
4 グローバルフェスタJapan 2014	10月4～5日	東京	300
5 グリーン・イノベーションEXPO 2014	11月12～14日	東京	650

キャパシティ・ビルディング

大使館プログラム

活動内容	実施日	開催地	参加人数	参加国数
1 在京アフリカ外交官向けセミナー	2月25日	東京	47	33
2 在京アフリカ大使館向け横浜市企業視察ツアー	3月20日	横浜	20	15
3 「スマートコミュニティJapan 2014」における ワークショップ・視察プログラム	6月18日	東京	15	13
4 三菱ふそうトラック・バス株式会社 川崎製作所の工場視察プログラム	9月25日	川崎	23	18
5 「社会イノベーション2014」における視察プログラム	10月29日	横浜	14	11
6 「エコプロダクツ2014」における視察プログラム	12月12日	東京	21	18

現地視察／訪日視察団

活動内容	実施日	共催	参加者
1 EACからの訪日ビジネス視察団	3月27～29日	外務省 UNIDO本部	ケニア、ウガンダ、タンザニア、 東アフリカ・ビジネス・カウンシル (EABC)、UNIDOからの ビジネスマン5名
2 ペルー国会議員団	4月11～12日	ペルー大使館	ペルー国会議員4名
3 東アフリカ・ビジネス・カウンシル(EABC)視察団	6月9～12日	UNIDO本部	ケニア、ウガンダ、タンザニア、 ルワンダ、ブルンジ、 UNIDOからのメンバー6名
4 スリランカ投資庁(BOI)の視察	9月16日	JICA	スリランカからの来訪者2名
5 セルビア投資輸出促進庁(SIEPA)の視察	9月30日	セルビア大使館	セルビアからの来訪者3名
6 エジプト投資・フリーゾーン庁(GAFI)の視察	10月2日	エジプト大使館	エジプトからの来訪者3名
7 トルコのソングルダク州知事&西黒海開発機構 (BAKKA)の視察	10月21日	トルコ大使館	トルコからの来訪者5名
8 ケニア産業化・企業開発省次官の訪問	11月10～12日	ケニア大使館 UNIDO本部	ケニアからの来訪者1名
9 「エコタウンマネージャー研修(SETM)」 (アフリカ&アジア)	アフリカ：6月23～28日 アジア：10月14～17日	北九州市 UNIDO本部	アフリカ：6名 アジア：8名